

## 米国特許出願における特許登録率の増加と放棄率の減少

2012年12月10日

特許業務法人

**HARAKENZO**  
**WORLD PATENT & TRADEMARK**

(旧称：特許業務法人原謙三国際特許事務所)

### 1. はじめに

2009年にDavid Kappos氏がUSPTOの長官に就任して以来、特許出願のAllowance Rateが着実に上昇してきました。就任当初、Kappos氏にとっての特許の品質とは、良くない特許は発行されるべきではなく、適正な権利範囲の発明は許可されるべきであるということの意味していました。長官の考え方や理論はUSPTOに浸透してきました。

以下は、米国の特許弁護士によるAllowance Rateに関する解析結果です。\*1

### 【全4頁】

本件記事に関し、後続するさらなる詳細情報の知得をご希望されるお客様は、下記の担当者までご連絡くださいますよう、お願い申し上げます。  
ご不明点・ご質問等がございましたら、遠慮なくお問い合わせ下さい。

【 連絡先 】特許業務法人 HARAKENZO WORLD PATENT & TRADEMARK

外国専門部長 : 新井 孝政 (大阪本部在籍)

外国専門部長代理 : 岡部 泰隆 (大阪本部在籍)

TEL : 06 - 6351 - 4384 (代表)

E-Mail : [iplaw-osk@harakenzo.com](mailto:iplaw-osk@harakenzo.com)

【無断複製・転載禁止】

当サイトの掲載物は著作権法で保護されています。無断複製や転載は固くお断りいたします。

特許業務法人 HARAKENZO WORLD PATENT & TRADEMARK, All rights reserved.

\*1 LINK: <http://www.patentlyo.com/>